

令和2年度 森林環境譲与税に関する決算状況

No.	事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績
			(A)+(B)+(C)	(A) うち令和2年度の森林環境譲与税（千円）	(B) うち基金取崩額（千円）		
1	森林・林業・木材普及活動等	地域材利用促進事業	717	0	717	0	「木育」の観点から、市内各児童館において開催される事業のなかで活用できるような地域材を使用した木製工作キット等の提供 児童館への提供 11児童館：計340セット
2	意向調査	森林所有者意向等調査事業	358	0	358	0	森林経営管理法に基づく森林所有者（前回調査での未回答者および宛先不明者）への意向調査および、前回調査時に回答があった所有者に対する今後の見通し等フォローアップ文書の送付 意向調査対象人数：1,411人 回答あり：435件 回答なし・宛先不明等：976件 フォローアップ文書送付数：759件
3	基金積立（森林整備等）	森林整備対策基金積立金	47,161	47,128	0	33	今後実施する林経営管理法に基づく市町村自らによる森林整備（市町村森林経営管理事業）に備えた積立
		計	48,236	47,128	1,075	33	

【事業等の説明】

本市では、不在村所有者が多く森林整備が進んでいない状況にあることから、本税を活用し、まずは現況の把握、所有者の特定に取り組んでおり、令和2年度には令和元年度に意向調査を実施した2,435人のうち文書到達も回答の無かった森林の所有者および文書が到達しなかった森林の所有者のうち資産税情報を利用し新たに所在が判明した森林の所有者1,411人に対し意向調査を実施。そのうち回答ありが435件（31%）、回答なしが686件（49%）、宛先不明等で調査票返送が290件（20%）であった。調査結果を基に、意向調査の未回答者に対しては再調査を行い、宛先不明者に対しては追跡調査を実施し、所在の確認が取れた森林所有者に対して改めて意向調査を実施する。

市内各児童館が「木育」の観点から開催する木工教室に対し、地域材である道南スギを使用したビー玉シロフォン、子供イス、教科書トレイ、積み木キット、ベンチキットの計5種の木製工作キットを用意・提供し、地域材の普及啓発活動を行った。なお、11児童館に計340セットを提供した。

残額は、今後の森林整備等（市町村森林経営管理事業等）に使用するため、基金に積み立てた。